

令和6年度第4回小金井市青少年問題協議会専門委員会

日時：令和7年2月26日（水）午前10時～

場所：小金井市役所本町暫定庁舎第1会議室

次 第

1 開会

2 議題

- (1) 今期テーマに関する周知用リーフレットの内容について
- (2) その他

3 閉会

【配布資料】

- ・啓発リーフレット（案）（資料1）



正しく使おう！ SNS利用の心得

近年、SNSがコミュニケーションの方法として欠かせないものとなっていることにも
ともない、SNSを通じたトラブルも増えています。

そこで、小金井市の子どもたちのSNSの利用実態を把握するため、アンケート調査
を行いました。

<アンケート調査方法>

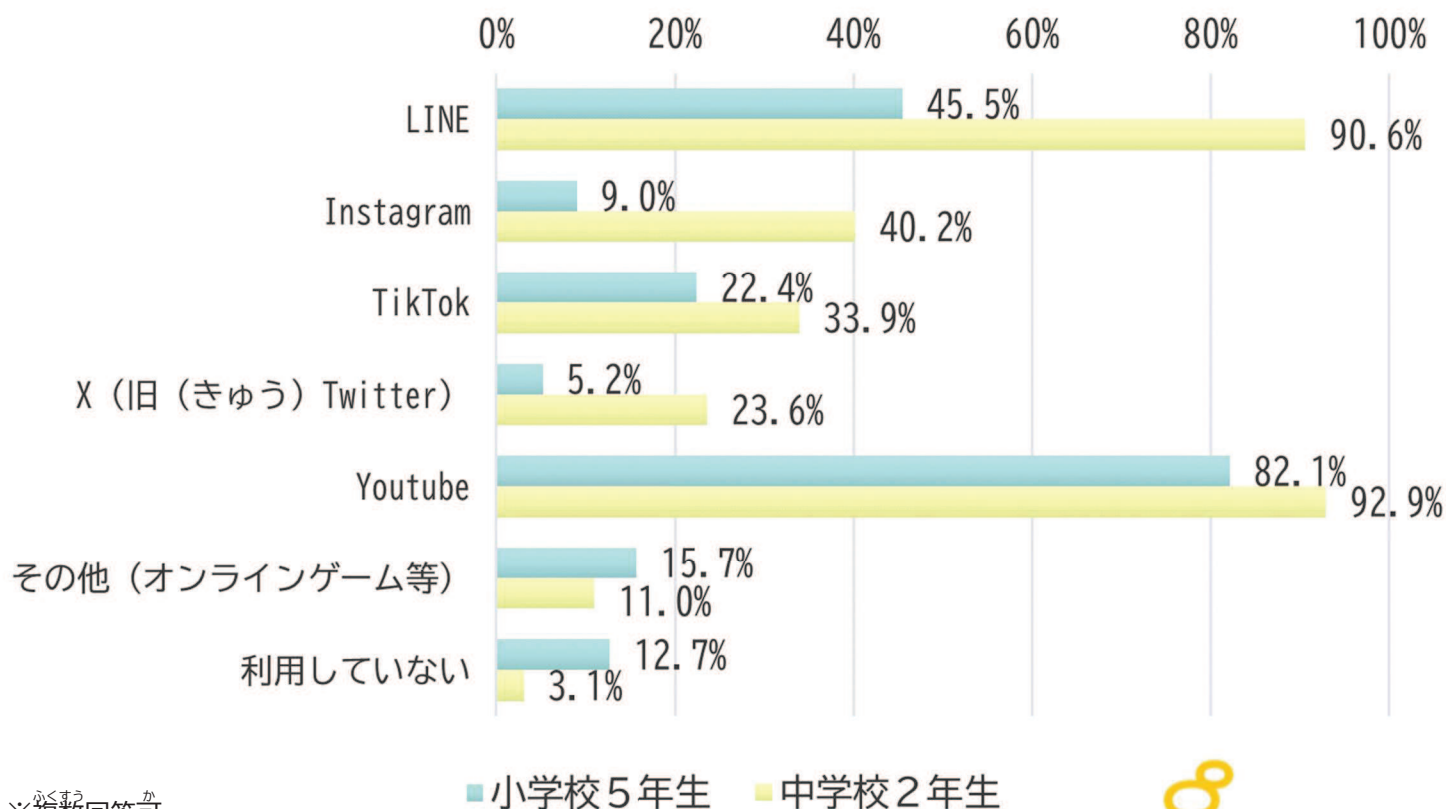
○実施時期：令和6年11月

○対象：小学校5年生および中学校2年生（市立小・中学校それぞれ2校を選定し、
小学校は3クラス、中学校は2クラスを対象に実施）

○回答数：小学校5年生（児童134人、保護者122人）
中学校2年生（生徒127人、保護者30人）

利用しているSNSの種類

（小5:134人、中2:127人）



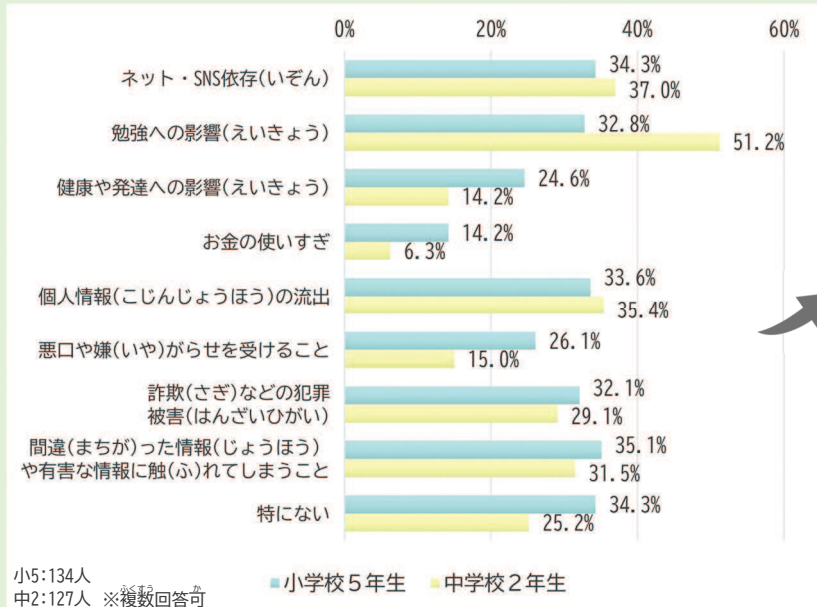
アンケートの集計結果は
こちらから確認できます

2次元
コード

小学校5年生は87.3%、中学校2年生
は96.9%が何かしらのSNSを利用し
ています。

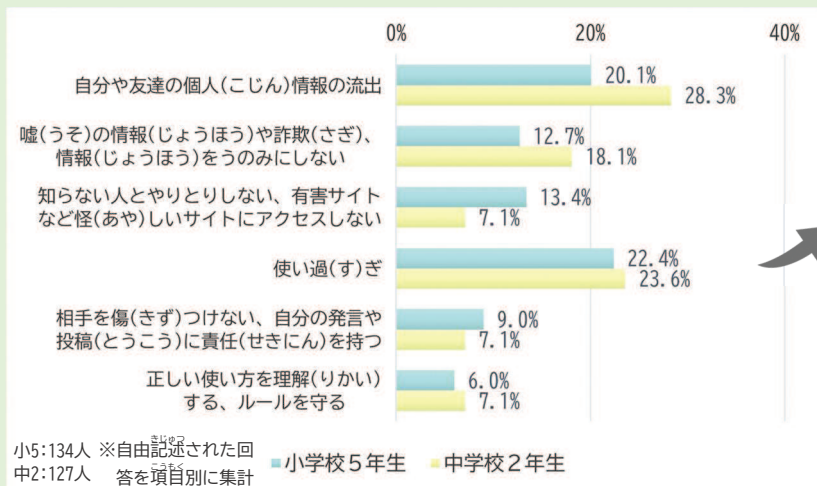
SNSの利用等に関する実態について

○SNSの利用について不安や心配なことはありますか？



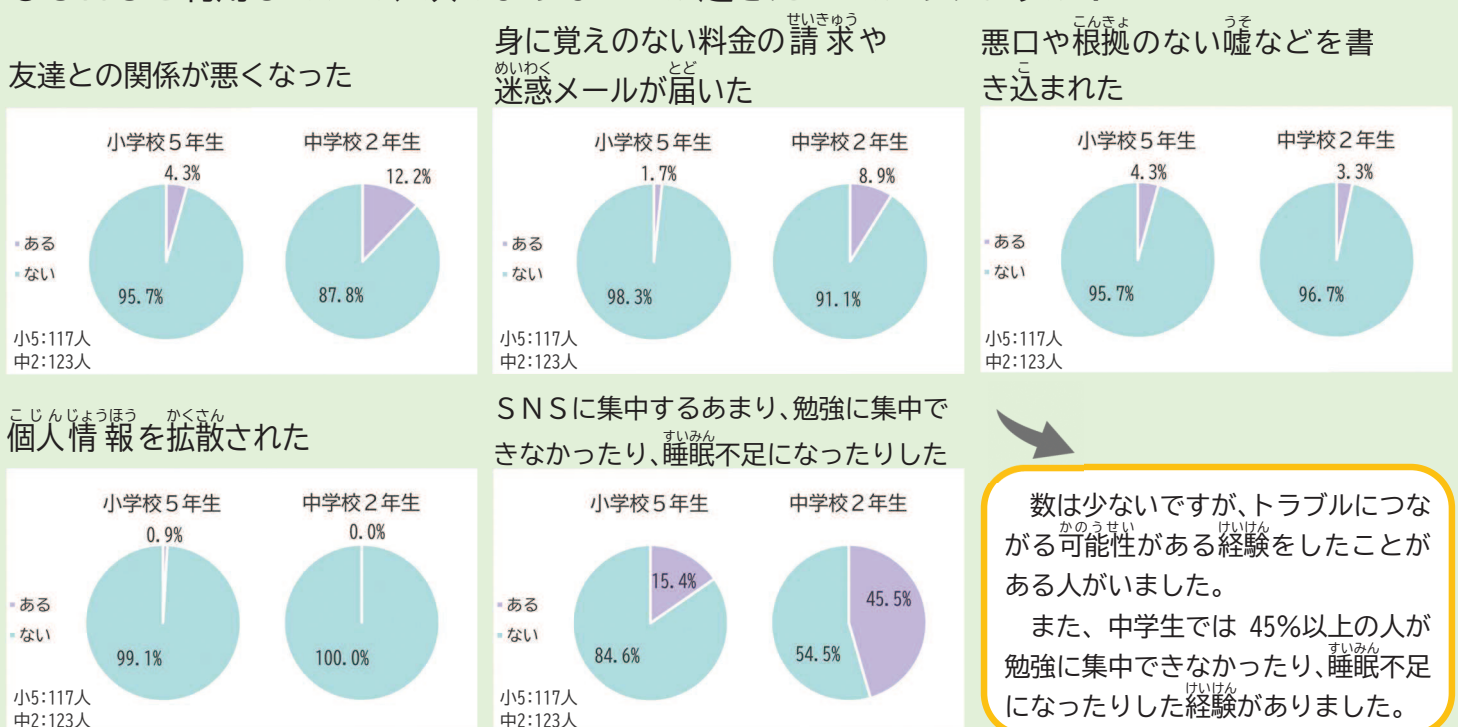
小学校5年生は65.7%、中学校2年生は74.8%が何かしらの不安や心配なことがあると回答しています。一方、「特(とく)にない」と回答している人も一定数いることが分かりました。

○SNSを利用する上で、どのようなことに気をつけなければいけないと思いますか？



小学校5年生は21.6%、中学校2年生は17.3%が未回答だったことから、SNSを正しく使用するためのルールについて、継続して啓発していく必要があります。

○SNSを利用して、次のようなことが起きたことがありますか？



数は少ないですが、トラブルにつながる可能性がある経験をしたことがある人がいました。また、中学生では45%以上の人勉強に集中できなかったり、睡眠不足になったりした経験がありました。

SNSを正しくつかうために

個人情報^{こじんじょうほう}を投稿^{とうこう}しない

名前・住所・年齢^{ねんれい}・学校などの個人情報^{こじんじょうほう}を投稿^{とうこう}すると誰か^{だれ}が悪用するかもしれません。

自分の顔だけでなく、映り込んだ景色や位置情報から個人情報^{こじんじょうほう}が特定されることもあるので、写真や動画を投稿^{とうこう}するときは十分注意しましょう。

友達や家族の情報^{じょうほう}も同じように注意が必要です。



相手の気持ちを考えよう

何気ない発言で、相手が傷^{きず}ついたり、困^{こま}ったりするかもしれません。

また、悪口などの誹謗中傷^{ひぼうちゅうしょう}は、内容によって犯罪^{はんざい}の加害者になることもあります。

自分が書き込むことで相手がどう思うのかしっかり考えてやりとりするようにしましょう。

イラスト

知らない人とのやりとりはひかえよう

SNSで知り合った人とやりとりをしていく中で、詐欺^{さぎ}などの犯罪^{はんざい}に巻き込まれるケースがあります。

悪意をもって言葉巧みに近づいてくる人たちがいることを理解し、むやみにやりとりしないように十分注意しましょう。

イラスト

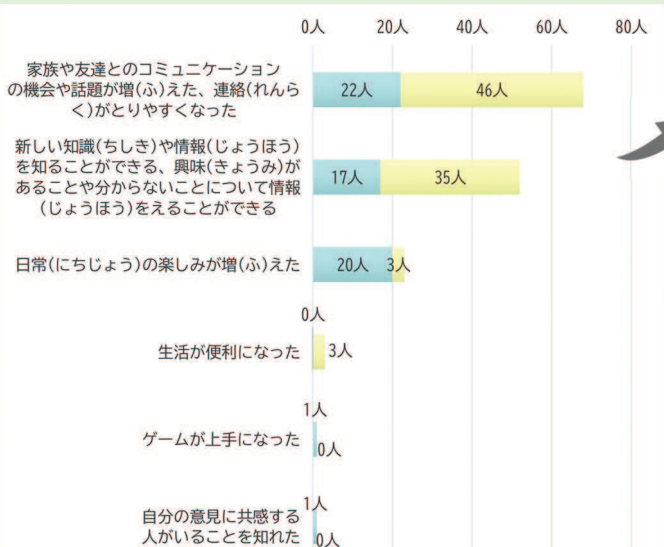
夢中^{むちゅう}になりすぎないようにしよう

SNSに夢中^{むちゅう}になりすぎて、勉強^{べんきょう}や睡眠^{すいみん}の時間が少なくなってしまったり、家族とのコミュニケーションが希薄^{きはく}になってしまったりすることがあります。

体調不良^{げんいん}の原因になることもあるので、使いすぎには十分注意しましょう。

イラスト

○SNSを利用して、よかったこと



SNSは正しく使えば、とても有用なコミュニケーションツールです。

最近^{さいきん}は、SNSに限らず様々な場面^{じょうばう}で情報^{じょうほう}に触れる機会が増えています。

子どもも大人も、情報^{じょうほう}が正しいものなのかどうかを見極め、必要な情報^{じょうほう}を自分自身で選ぶ力がこれまで以上に重要になってきます。

情報^{じょうほう}を扱う能力^{のうりよく}を養い、安心・安全にSNSを利用しましょう。

トラブルや困^{こま}ったことが起きたらすぐに保護者^{ほごしや}などに相談しよう！

保護者のみなさまへ

子どもが正しく安全にSNSを利用するためには、保護者自身もその利便性や危険性をしっかりと理解した上で、子どもに伝えることが重要です。

日頃からお子さんとコミュニケーションを取りながら、利用状況の確認と見守りをお願いします。

子どもに危険性を教える

SNSに起因する犯罪被害や、自分の発言の内容によっては犯罪の加害者になりうることなど、自分もいつその当事者になるか分からない事を教えましょう。

SNSの規約を確認する

Instagram、TikTok、X（旧Twitter）などのSNSには利用規約で年齢制限（13歳以上）が設けられています。

また、Youtubeを13歳未満の子どもが視聴するためには保護者が子どものアカウントをつくる必要があります。

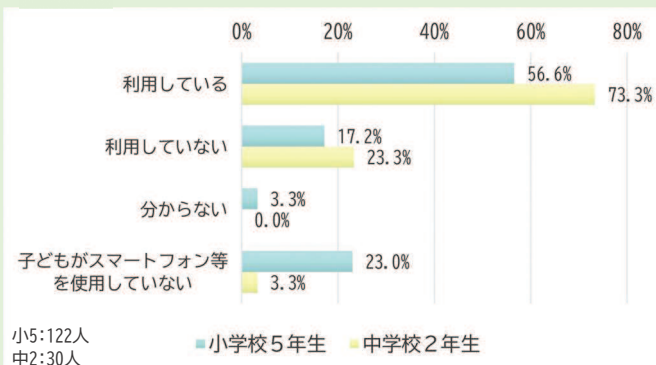
子どもにSNSを利用させる場合は利用規約をしっかりと確認しましょう。

ペアレンタルコントロール機能を活用する

子どもが利用するスマートフォンやタブレットなどには、利用時間の制限、子どもにとって不適切なサイトや動画の閲覧制限、アプリのダウンロード制限などを、保護者が設定できるペアレンタルコントロール機能が備わっています。

子どものトラブルを未然に防ぐため、必要に応じて設定を行い、設定が必要な理由も子どもと話し合ひましょう。

ペアレンタルコントロールを設定していますか？

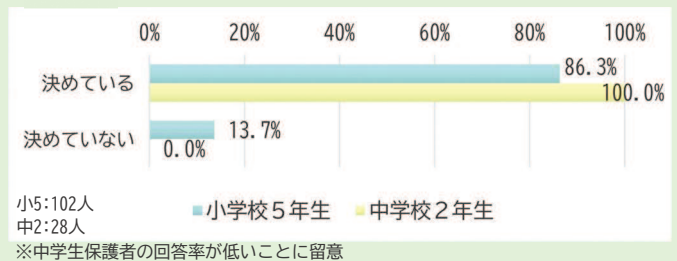


子どもの成長に合わせたルールをつくる

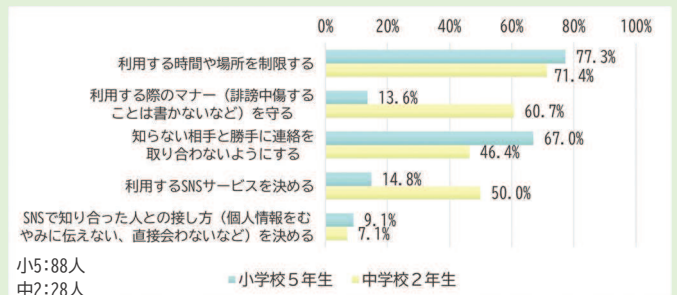
子どもが安心・安全にSNSを利用できるよう、やってはいけないことなどを明確にルールとして決めましょう。

ルールを決めるときは、保護者が一方的に押し付けるのではなく、子どもの成長段階に合わせてお互いに納得できるルールづくりを心がけましょう。

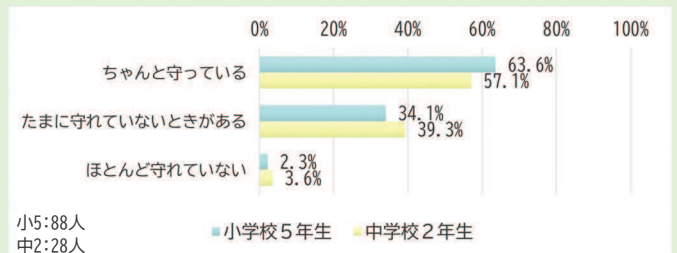
SNSの利用に関するルールを決めていますか？



どのようなルールを決めていますか？



決めたルールを守れていますか？



（総務省）上手にネットと付き合いおう！
～安心・安全なインターネット利用ガイド～
https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/

SNSを含めたインターネットの正しい利用方法を対象者別にまとめたサイトです。



困った時の相談窓口

東京都が設置している子どものネットやスマホのトラブル相談窓口です。

「こたエール」 電話相談：0120-1-78302



メールやLINE
での相談も
できます

月～土曜日 15時～21時
※祝日・年末年始を除く

小金井市青少年問題協議会 （令和7年6月発行）

小金井市ホームページ <https://www.city.koganei.lg.jp/>

市政→審議会等→審議会等の一覧→福祉・健康・医療に関する審議会→青少年問題協議会（児童青少年課）

